見学新聞

発行者
近藤月夏
発行日
6月25日

稲田浄水場のいろいろな役わり

稲田浄水場へ見学に行きました。稲田浄水場では札内川の下流を流れる水の状流水を集めて浄水場の中でドロや砂を取り除き塩素で消毒して水道水を作っています。急速ろ過地という所は機械で細かい砂利と砂に通してきれいにする役わりをもっています。札内川の下を流れる状流れです。

水をそのままのんだらいけません。安全な水にするため塩素という薬品を入れて滅菌消毒してからじゃないとのめません。このように、薬品や消毒などをしてくれるのが稲田浄水場です。

アイヌ文化のひみつ

百年記念館へ見学に行きました。私が調べたのはアイヌ文化の事です。アイヌの人びとは、さけの皮を使って冬用のくつを作りました。作る時はくつぞこにせびれがくるようにしていたそうです。昔にくらべ、今はとてもべんりになったなと思いました。

↑アイヌ語
チェプケリ

長いも選果場のくふう

長いも選果場に見学へ行きました。長いも選果場のそうこは長いもが、ダメにならないように室内がつめたくなってありました。一年の春秋にしゅうかくして全部で2万4千もとれるそうです。うりあげは、80億円で全国の生産の1/5が川西長いも選果場だそうです。長いもはあまり食べたことがないので今度食べてみたいと思います。